

平成 29 年 3 月 14 日

熊本県水産研究センター 資源研究部
tel 0964-56-2511, fax 0964-56-4533
http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/

沿岸資源動向調査結果概要 (H28. 5~10 月 カタクチイワシ)

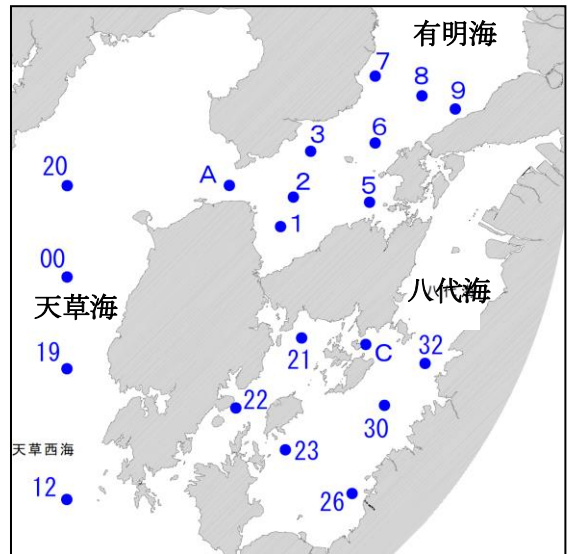
水産研究センターでは、毎月 1 回、本県の重要な魚類の仔稚魚の発生状況について調査し、漁獲予測等への活用を目指しています。

今回は、4 月調査分から、カタクチイワシの卵及び仔稚魚数についてお知らせします。

調査定点は下図のとおりで、採集方法は、円形稚魚ネット（直径 1.3m）で、昼間に表層及び中層曳きにより採集しています。

1 調査地点

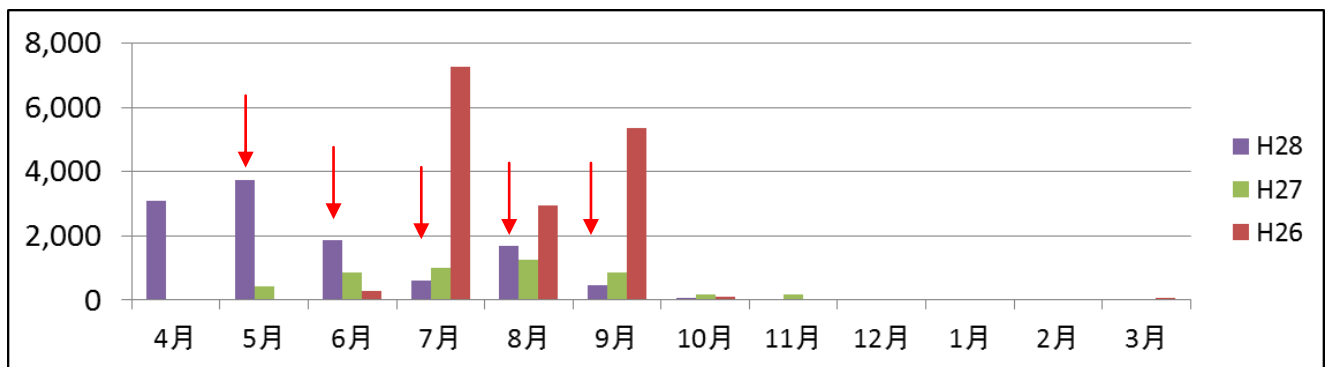
八代海 7 地点、天草海 4 地点で行いました。



2 結果概要

八代海（卵）

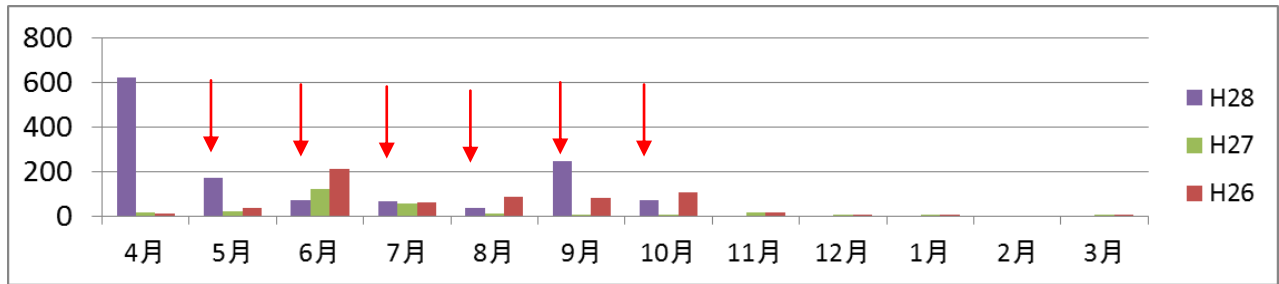
5~6 月の出現数は、過去 2 ヶ年より多め、7~10 月は平成 26 年度より少なく昨年並みでした。



※グラフの縦軸は、海水 1,000 立方メートル当りの卵仔稚魚の出現数を表しています。
また、各海域の当月毎の全調査地点の平均を表示しています。

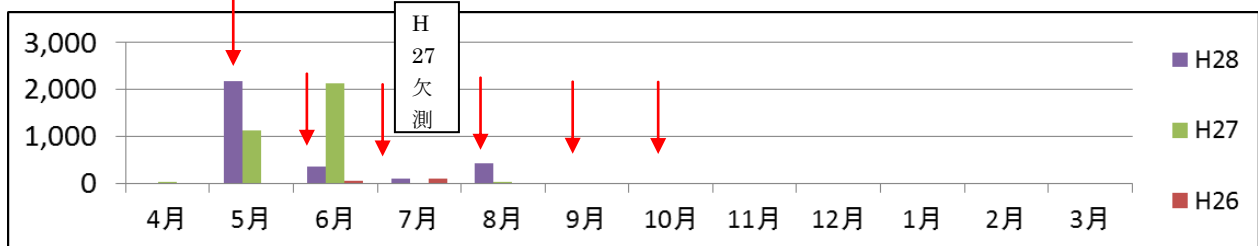
八代海（仔魚）

5～10月の出現数は、6月を除き過去2ヶ年より多めでした。



天草海（卵）

5～10月の出現数は、6月を除き過去2ヶ年より多めでした。



天草海（仔魚）

5～10月の出現数は、過去2ヶ年より多めでした。

